

2011年3月修了予定者 修士論文提出要領

GITS 事務所

1. 日程

日	曜	時間	項目	備考
11月25日	月	14:00	修士論文公開発表プログラム発表	時間・場所の発表
12月 1日	水	分野別に別途指定	(1) 修士論文公開発表	
1月 7日	金		修士論文審査員(主査・副査)発表	副査：同分野2名/他分野1名
1月20日	木	10:00~17:00	(2) 修士論文・概要書提出日	※時間厳守(締切後は一切受け付けません)
1月21日	金	10:00~17:00		
1月19日	水	14:00	修士論文審査プログラム発表	時間・場所の発表
2月 3日	木	分野別に別途指定	(3) 修士論文審査日	
2月 4日	金	14:00	(4) 審査結果発表	
2月25日	金	~17:00	(5) デジタルデータ提出締切(保留者除く)	Webにて提出
2月28日	月	14:00	(6) 修了者発表(保留者除く)	事務所で成績通知書配付
3月 4日	火	~17:00	(7) 修士論文再提出及び再審査、デジタルデータ提出締切(保留者のみ)	審査結果が「保留」の学生のみ
3月18日	金	14:00	(8) 修了者追加発表	事務所で成績通知書配付

※注意：提出期限を過ぎた場合は、いかなる理由でも受理しません。

2. 要領

(1) 修士論文公開発表

- ①発表日時：2010年12月1日(水)
- ②発表会場：本庄キャンパスの教室にて分野別を実施する(早稲田キャンパスに配信を行う)。
※但し、社会環境分野についてのみ早稲田キャンパスを発表会場とする。
- ③発表者：指導教員に発表を指示された者(これまでに学会等、公開発表の機会がなかった学生が中心)
- ④発表時間：1人15分(発表8分、質疑7分)
- ⑤発表準備：教員用配付資料として、レジュメ(両面2頁程度、図表挿入可)を10部用意すること。
- ⑥使用機器：個人所有のPCまたは教室設置の共有PCを使用して発表を行う。なお、教室の設備(DVDプレーヤー等)も使用できる。
- ⑦その他：公開発表はGITS学生に公開される。
※個人別の発表開始時間や会場については公開発表プログラム発表時(11月25日)に周知する。

(2) 修士論文および修士論文概要書提出

- ①論文提出日：2011年1月20日(木) 10:00~17:00
2011年1月21日(金) 10:00~17:00 (これ以降はいかなる理由でも受け付けない)
- ②提出場所：本庄キャンパス93号館N206会議室
※2011年1月20日(木) 10:00~17:00に限り、早稲田キャンパス(29-7号館1階 会議・演習室)でも提出を受け付ける。
- ③提出内容：
 - a. 修士論文本文1部(表紙(所定用紙)に指導教員の承認印があるもの)およびそのコピー(副査用)3部(計4部)
 ※やむを得ない事情により表紙に指導教員の承認印のない修士論文本文については、事務所で仮に預かり、

取扱いについては後日通知する。なお、コピー3部の承認印はあらためて得る必要はない(コピーで可)。

- ・修士論文の使用言語は、日本語または英語とし、次の構成を含むこと。

<ul style="list-style-type: none">・表紙(所定)・背表紙・見返紙(白紙)・論文題目・論文目次・本文・添付資料など (修士論文概要書を含めてもよい)・見返紙(白紙)

GITS 事務所に見本がある

- ・修士論文はパソコン等を用いて作成し、枚数等は指導教員の指示に従う。
- ・A4 版紙ファイル(穴とじ)に綴じ、所定の表紙を貼付する。
- ・修士論文表紙の論文題目は、修士論文概要書の題目と表記を同一にして、日本語・英語両方で作成。(英語だけの場合は、英語のみでよい)
- ・他に過去の発表物、作品を添付してもよい(作品が研究の成果であっても論文は必ず提出すること)。
- ・執筆にあたっては、指導教員から具体的な指示を受けて行うこと。
- ・論文の作成にあたり、他人の文章やデータを引用する場合には、必ず出典を明記すること。それを怠った場合には、厳格に対処するので十分に留意されたい。
- ・背表紙に学籍番号と氏名を記入する。
- ・修士論文(計4部)はすべて返却しないので、必要な場合は各自コピーしておくこと。

- b. 修士論文概要書(所定用紙。指導教員の承認印があるもの)1部およびそのコピー1部(計2部)
※やむを得ない事情により指導教員の承認印のない修士論文概要書は、事務所で仮に預かり、取扱いについては後日通知する。なお、コピー1部の承認印はあらためて得る必要はない(コピーで可)。
- ・所定用紙に、題目(日本語の場合は、英語の題目も記入)および論文概要を記入する。なお、提出後の変更はできない。
 - ・論文題目については修士論文表紙の論文題目と一致させること。
 - ・修士論文概要書に記載された題目が正式な論文題目となる。
 - ・修士論文概要書については各学期終了後に一般公開している。
 - ・論文概要は所定用紙1枚に収まる範囲で作成すること。

※表紙ならびに修士論文概要書のフォーマットについてはGITSホームページからダウンロードできる。

(3) 修士論文審査

- ①審査日時: 2011年 2月 3日(木)
- ②審査会場: 本庄キャンパスの教室にて分野別実施する(遠隔講義対応教室については早稲田キャンパスに配信を行う)。
- ③審査時間: 1人20分(発表10分、質疑10分)
- ④発表準備: 本論文以外に、発表を補足する資料(例: レジюме、PPT 資料、発表別刷り等の成果資料、作品等)が必要な場合には、審査員の人数分作成のうえ、会場で審査員に渡すこと。
- ⑤使用機器: 個人所有のPCまたは教室設置の共有PCを使用して発表を行う。なお、教室の設備(DVDプレーヤー等)も使用できる。

※個人別の審査開始時間や会場、会場ごとの審査員の数等詳細については論文審査プログラム発表時(1月28日)に周知する。

(4) 審査結果発表

GITS 掲示板にて発表（2月4日（金）14:00～）

(5) デジタルデータ提出（保留者除く）

審査日に指摘された内容やタイピングエラーの修正等、論文の質的向上を意図した校正を行ったうえで、デジタルデータを作成し、且つ必要事項を全て記入した上で、期限までに Web 上の所定 URL より提出する。

※デジタルデータ提出には Password が必要となる。Password は、修士論文提出時に配布する「デジタルデータ提出要領」に記載してある。

※原則として、「デジタルデータ提出要領」は再発行しないので、取扱いには十分注意すること。

(6) 修了者発表（保留者除く）（2月28日（月）14:00～）

成績通知書交付により修了者発表を行う。GITS 事務所にて事務所開室時間内に学生証を提示し、各自確認すること。

※郵送、電話等による問合せには一切応じない。

(7) 審査結果が「保留」となった学生の修士論文等再提出および再審査（期限：3月4日（金）17:00）

本論文の修正版1部と修士論文概要書修正版コピー1部を、指導教員が指定する期限までに指導教員に提出すること。また、修士論文概要書修正版原本1部を3月4日（金）17:00 までに GITS 事務所に提出するとともに、デジタルデータについてもデジタルデータ提出期限までに提出する（提出要領は(5)と同様）。

※原本については、本論文についても修士論文概要書についても承認印が必要。

※事務所への提出は修士論文概要書原本1部のみ。

※再審査についても3月4日（金）までに行う。

(8) 修了者追加発表（保留者のみ）（3月18日（金）14:00～）

成績通知書交付により追加分の修了者発表を行う。GITS 事務所にて事務所開室時間内に学生証を提示し、各自確認すること。

※郵送、電話等による問合せには一切応じない。

以 上